

せんべいタネを3日前に手作りをして、準備をしました。
炭火でタネこんがりきつね色に焼いて、最後にタレを塗って、、、美味しい手焼きせんべいの出来上がり！アツアツの出来たてを沢山味見をしたので、おみやげが少なくなっちゃいました(笑)

炭火で手焼きせんべい体験♪



たきの森のがっこう

〔活動日〕 平成二十五年六月二十二日(土)
〔天気〕 小雨のちくもり
〔テーマ〕 昔なつかしの手焼きせんべい作り

久しぶりに小雨の中での活動となった今回の森のがっこう。「雨は森にとって、いい天気。」そんなお話をスタッフからされて自然学園に出発。午前中の「森たんけん」では、そんな「いい天気」だからこそ出会える森の生き物にも会うことができました。今回出会ったのは、大きなかたつむり君。手のひらに乗った大きなかたつむりにみんな興味深々です。顔を近づけて「でけえ〜」と覗いてみたり、「きゃあ〜」と言いながら角をツンツンしたり、森の生き物ともお友達になることができましたです。

探検の後は一回目に活動した野菜畑で草むしり。元気に育った野菜たちを観察したら、通路に生えた雑草を野菜に栄養が行くように綺麗にお掃除していきます。「根っこが取れたよ〜」と得意げに教えてくれる子どもたち。雨で土が濡れていたため、軍手もどろんこまみれになってしまいました。持ち帰った軍手やズボンを見てびっくりしたおうちの人がいたら、ごめんなさい…。でも、汚れた分以上に一生涯懸命頑張ってくれました。

午後からはお待ちかねの「せんべい焼き体験」です。お米でできた、せんべいの「タネ」を見て第一声が全員「ポテトチップス?」。これを炭火の上で何度もひっくりかえして、キツネ色になるまで焼いていきます。

最初は一人一枚の味見の予定でしたが、出来たてを食べるとほいしいので、沢山味見をしてもらいました。

ケーキのように決して見た目は豪華ではありませんが、自然の恵み「お米」を使った「手焼きせんべい」は子どもたちに大人気♪夢中でせんべいをほおぼる子どもたちの顔がとても印象的な一日になりました。

畑の野菜も雑草も元々!

どろんこになりながら、草むしりもがんばりました。



次回のたきの森のがっこう 申込受付中!

3時間目「アシリベツ川で水あそび」

参加費 3,000円(別途交通費がかかります) 7月5日(金) 締切

※今年度ご参加いただいた方はお電話でもお申し込みいただけます。

年間での通年申込も大歓迎です!

4月からHPが新しく!

